

# 開倫塾 2025/4 NEWS

●大学入試、高校入試、中学入試などが終了、進学先が決定したら、

進学先の第1学年の予習を、受験勉強と同じ熱心さで行おう！

塾長 林 明夫 尾久校の塾生

●長時間自己学習・下野新聞模擬テスト

花畑校校長 神山智史 上三川校 酒井澄美香

●自己学習能力を育てよう

「学習の3段階理論」を使って結果の出せる勉強方法を身に付けよう

●塾生のひろば

●私の勉強方法 No. 196

東京朝鮮第四初中級学校(尾久校) 2年 S・U

●私の勧める勉強方法 考える仕組みを利用しよう

竹ノ塚校校長 渡辺諒彦

## 考える仕組みを利用しよう

竹ノ塚校校長  
渡辺 諒彦

私が学生だったとき、先生に「この数学の問題について考えてみてください」と言われてふと思ったのが、「考えるって何だろう」ということでした。当時、勉強が苦手だった私には当然答えは出ませんでした。しかし、自分で勉強するときには、必ずこの考える工程があります。そして、実はどの科目においても、この考える仕組みをわかっていることが非常に大切なことだと私は思っています。



開倫塾 竹ノ塚校

この答えを私にくれたのは、高校時代に通っていた塾の数学の先生でした。細かく話すともっと分けることはできますが、大きく二つあります。一つ目は言い換えること、二つ目は組み立てる（順序をつける）ことでした。

### ①言い換えを用いるべき勉強法

国語、理科、社会で重要語句を覚えるときには、まず自分の言葉で言い換えてみます。完璧ではなくてもいいから言い換えてみると、納得しやすくなります。このときに考えているのです。ほかにも、数学の難しい問題のときには何をしたいかわからないことはよくあります。そのときにも問題文をよく読み、次に問題文に書いてある大事な情報（数学ではよく条件という）を自分の言葉で言い換えていきます。このときに勉強して覚えた知識が役に立ちます。これを繰り返し練習していくやり方です。

### ②組み立てることを用いる勉強法

数学の問題を解くときにその問題からいくつか言い換えた情報を引き出せたなら、答えに向かって使う順序を考えると、自分がどこでつまづいたかがよくわかります。そして、それに対して対策を作っていくやり方もあります。

考える仕組みは、ほかのことにも応用が利きます。この仕組みを利用して、勉強内容の「理解」を深めていくことが、私のお勧めする勉強方法です。



If you can dream, you can do it!

(もしあなたが夢をみる事ができれば、あなたはそれを実現することができる)

開倫塾ホームページアドレス ● <http://www.kairin.co.jp>

第435号



大学入試、高校入試、中学入試などが終了、進学先が決定したら、受験勉強と同じ熱心さで行おう！

開倫塾 塾長 林 明 夫

**Q** 高校入試、中学入試などが終了し、進学先が決定したら、何をしたらよいのですか。

**A** (林明夫。以下省略)

(1) 進学先の高校、中学校などが決定したら、第1学年で学ぶ教科について、開倫塾のテキストや学校の教科書、参考書を手に入れ、1ページから、一語一語ていねいに「予習」することです。

(2) 配布された、開倫塾のテキストや学校の教科書を予習するのに、遠慮は一切不要です。できるだけは早めに、1冊ずつ、予習をし終えることです。

(3) 開倫塾のテキストや学校の教科書が配布され、たらその日から徹底的に「予習」をすることです。



**Q** 大学入試が終了したらどうしたらよいのですか。

**A** (1) 大学などの入試が終了した皆様は、大学・短期大学・専門学校・専修学校・大学院の第1学年で学ぶ「指定教科書」を大学などの「書店」で買い求め、1学期の授業が始まる前に、一通り「予習」をし終えることが重要です。

(2) 大学などでは、高度な内容を学びますので、教科書を一語一語ていねいに「理解」し、「重要語句」と、その「定義」をまとめたサブノートづくりが、大学の教科書を「理解」するのに役立ちます。

(3) 英語や第2、第3外国語は、初級文法とテキストの発音練習、書き取り練習、語句の意味調べが重要です。

○英語以外の第2外国語を学ぶ場合には、NHKのラジオ外国語学習講座のテキストとCDを4月号から9月号まで、毎月買い求め、どんな発音練習・暗唱、書き取り練習・暗記を行い、テキスト本文の全文が、口をついて出るまでにするをおすすめします。



**Q** 学校の教科書が配布される前にはどうしたらよいのですか。

**A** (1) 開倫塾では、高校合格者について、開倫塾のテキストを用いて、高校内容の先取り授業がどんどん組まれますので、積極的にご参加ください。

(2) 開倫塾では、開倫塾予備校と開倫塾全校舎の高校部で、セミナー授業、個別授業、オンライン授業が高1から高3、高校卒業生まで組まれますので、すべての教科を開倫塾で学ぶことができます。

○オンライン授業では、  
① 大学入試の超名門、駿台予備校と開倫塾を組み合わせた「駿台ダイバース」、  
② 「ブロードバンド予備校」、  
③ 「フォレストプラス」、

開倫塾教育目標  
高い学力  
高い国際理解  
自己学習能力の育成

この三つのオンライン授業を用いて、基礎から応用まで、わかりやすく、面白く、高品質の、最高レベルの内容を学ぶことができます。



**Q** 「予習は、どのように行えばよいのですか。

**A** (1) すべての基本は、テキスト・教科書を、一語一語、どのような意味なのかを考え、じっくり腰を落ち着けて読むことです。

(2) このことはいつたい何なのか、なぜこのような考えをするのか、なぜこのようなことになるのか、じっくり考える。

(3) ことばの意味がわからなければ、辞書を用いて調べる。読み方がわからなければ、漢和辞典で調べる。英語の読み方がわからなければ、発音記号を調べる。数学などで計算や問題練習があれば、ノートにその問題を書き写し、ノートの問題を解く。

(4) すべての教科のテキスト、教科書は、「音読練習」「発音練習」をして「暗唱」。「書き取り練習」をして「暗記」。「計算・問題練習」も怠らない。  
○授業の内容が難しくなればなる

ほど、授業だけでは、十分に理解することが難しいので、「十分な予習が不可欠」です。  
○「予習の「究極」の「目的」とは、「よくわからないことは何かをばつきりさせて、授業に臨むこと」です。

**Q** 「予習」を行って「学習習慣」は、将来役に立ちますか。

**A** (1) 役に立ちます。高校で役に立ちます。

(2) また、大学、短期大学、専門学校、専修学校、大学院など、高等教育機関で役に立ちます。

(3) 社会に出てからも、学ばなければならぬことが山ほどあります。社会に出てから学ぶ場合には、学校のように先生がいけない場合が多いので、一人で自学自習。ゼロから初めて学ぶ分野が多いので、「予習」と同じです。

**Q** 最後に一言どうぞ。

(1) 学校時代に「予習」の仕方を身に付けて、「学習習慣」として自分のものとするのは、「社会に出て自分一人で学ぶとき」に役立ちます。

(2) 「予習」をして、その内容を「復習」「定着」「過去問練習」をしつかり行えば、どんな試験も、自分の力で突破できます。社会に出てからが勉強の本番です。

(3) 自分の力で、自分の未来を切り開くことができます。多様な選択肢のある人生を歩むことができます。そのターボエンジンが「予習」です。

○入試が終わったら、次の学年の予習を開倫塾で徹底的に行い、新しい学年、新しい学校で、素晴らしい成果を出しましょう。

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授) 作 新 学 院 大 学 客 員 教 授

# 長時間自己学習

花畑 校長

神山 智史

## 1. 自己学習スペースを活用しよう

開倫塾では、皆さんの学力や偏差値アップ、第一志望校合格を実現させるために「長時間自己学習」を推奨しています。また、それができる環境を用意しています。「長時間自己学習」とは文字通り、自分で学習する時間、自己学習時間、いわゆる自己学習時間を長時間行うことです。開倫塾には、すべての教室に自己学習スペースが用意されています。ですから、塾生の皆さんは、授業時間以外にも授業の無い日にも、そのスペースで自己学習を行うことができます。

勉強と一口に言っても、その種類は様々です。学校の予習、復習、宿題。塾の予習、復習、宿題。それらが全教科分あります。仮に学校の内容だけに絞ったとしても、時間はいくらあっても足りません。まして、学校の勉強だけでは、受験の際に出題される内容に対応することは不可能です。それを可能にする手段の一つが、「長時間自己学習」です。塾なので、家にあるような多くの誘惑がありません。全員が勉強している環境のため、程よく集中できます。また、わからないところを質問することも、足りない教材を補うこともできます。学力を伸ばすにはうってつけのシチュエーションを、開倫塾では提供できます。ぜひ遠慮なく利用していただきたいと思います。



## 自習

## 2. 何を勉強すればよいか

繰り返しになりますが、すべての受験において、学校の勉強だけでできていて、残念ながら受験では合格することは難しいです。学校以上の内容や、学校の試験では出題されない応用問題が出題されるからですね。とはいえ、学校の内申点が上がらなければ、指定校推薦や高偏差

# 下野新聞模擬テスト

上三川 校

酒井 澄美香

## 1. 下野新聞模擬テストとは

下野新聞模擬テストは、栃木県最大の模擬テストです。中1生は3月、中2生は8月と3月、中3生は6月・翌年1月までの期間に実施します。形式は栃木県立入試とほぼ同じで、実際の県立高校入試より難度が少し高いのですが、過去のデータから志望校についての判定を出すことができます。

## 2. 出題内容と対策

国語では、漢字・言語事項・読解問題・作文が出題されます。社会では、地理・歴史、中3の秋からは公民が出題されます。数学では計算問題などの小問集合、作図・関数・規則性の問題などが出題されます。理科は、生物・化学・物理・地学から語句や計算・作文の問題が出題されます。英語はリスニング問題・会話文・長文・英作文が出題されます。

どの教科も基本問題はもちろんですが、復習単元の応用問題も出題されますので、簡単に得点できる問題は多くありません。そして、もちろん得点も気になるところですが、正解にたどり着くまでにどのような道筋で考えたか、どのように問題を解いたかがとても重要になってきます。特に、国語・数学・英語については、学校や塾の授業を受けただけではスピードや正確性は上がりません。自主学習の時間をしっかりと確保して、じっくり取り組む必要があります。例えば、国語では自分で文章をまとめる記述式の問題があります。数学では、自分で式を立てる問題、場合や条件に合わせて解く応用問題もあります。英語では、リスニング以外の問題（長文二つと英作文問題）を約38分まで解かなければなりません。



## 3. 過去問演習の仕方と活用法

実力を上げるためには、勉強時間の確保と日々の自主学習の質を上げることが重要です。そのために、過去の問題で演習することをお勧めします。国語は、長文読解問題を取り入れてください。漢字練習だけで終わらせず、一度も読んだことのない文章で目的意識をもつて解くことに慣れましょう。特に説明文を中心に読み込むと、国語の問題の解き方のパターンが見えてきます。また、作文を書く時の思考パターンのヒントにもなります。

数学は、自分で式を考える問題を中心に組みましましょう。方程式・連立方程式・一次関数・二次関数・規則性などの問題では、条件に合わせて式をつくらせて解く問題が頻出しています。英語は、単語の意味だけでなく熟語を覚えることが重要です。長文読解をするにしても、英語の独特な表現を知らないのと解けない問題があります。また、長文読解の文章を段落ごとに書き写し、それぞれの和訳をすると曖昧な部分を解消できて、丁寧な「理解」ができるようになります。

社会・理科は、基本的な語句だけでなく、記述式の問題で出題されやすいものから答え方のパターンを覚えていくと、対応できる問題が増えていきます。このように、学習の内容は正解が出るまでに時間がかかるものが増えていきます。過去に出題された問題を利用しながら、答え方や考え方の基本を身に付けていきましょう。

下野新聞模擬テストは、高校入試の勉強をサポートしてくれる大変重要なもの活用していきましょう。





中1数学

遠山 誠

◆今回は、「初めての定期テストの勉強方法」についてお話しします。定期テストで高得点を取るには、普段の学習習慣がとても大切です。学習習慣のポイントは二つあります。一つ目は、授業中は、先生の説明を集中して聴き、板書内容をノートにとることです。何を学んだのかを「理解」することが目的です。二つ目は、家庭学習では、その日に学んだことを復習し、次に学ぶ内容を予習することです。復習では、ノートを見返したり、教科書を読み直したり、問題の解き直しをする

と、「理解」が深まります。◆定期テスト3週間前くらいからは、学校のワークや授業でやったプリントなどを解いていきましよう。教科書を読み返すことも大切です。試験範囲が出されたら、その範囲の学習内容を繰り返し学び直すと、高得点に結びつきます。頑張りましよう。

中1国語

増田 想

◆今月は、「詩」についてお話しします。詩は、わずかな言葉の中に深い意味を込めるものです。読み手に意味を鮮明に描かせる絵画的な表現や、リズムを添えて訴えかける音楽的な表現などがあります。言葉のもつ美的な働きを最高に発揮させて、作者の感動を表します。短めの語句で改行する、連(数行がひとまとまりになつたもの)で構成するなどして空白部を作り、意味や味わいを鮮明にします。比喩・倒置・反復などの表現技法を使って印象を強めたりもします。

◆詩の朗読は、人生の節目となる式典などでも効果を発揮します。かつて日本の中学校の卒業式では、高村光太郎の『道程』「僕の前に道はない、僕の後ろに道は出来る」が定番の一つでした。

中1理科

出島 亜紀

◆今月は、「植物の根・茎・葉のつくり」を学習します。被子植物は、芽生えのときの子葉の数によって、「単子葉類」と「双

子葉類」の2種類に分類されます。植物ごとに、根の種類、葉の葉脈のつくりなどが異なるため、表などにまとめて正しく覚えましよう。植物の単元では、ただ単に用語を覚えるのではなく、見てわかるように図を用いて覚えるようにしましよう。ノートの図をかくことで「理解」がさらに深まり、スムーズな「定着」につながります。

中1社会

小林 祐介

◆今月の地理分野は、「日本の姿」を学習します。日本の位置や範囲を示す場合は、「緯度」や「経度」を使って表します。これを「理解」すると、高校入試でもよく出題される地球上の位置や国と国との時差を求めることができますので、確実に身に着けましよう。また、小学生のときに習った47都道府県と都道府県庁所在地も復習しておいてください。

◆歴史分野は、「日本列島の誕生と大陸の交流」を学習します。かつて氷河期の頃の日本は大陸とつながっており、マンモスやナウマン象などを追って人類が日本にたどりつき、その後氷が解けて現在の日本列島になりました。この時代は人物よりも暮らしたり文化などを中心として学習します。で、きちんと「理解」しておきましよう。



中2英語

酒井 澄美香

◆今月は、「過去進行形」を学習します。中1で現在進行形を学習したときに、be動詞と一般動詞の二形を使ったのを覚えていきます。そのbe動詞を主語に合わせ

て過去形(was, were)にするだけで、過去進行形になり、「〜していました」と訳します。過去進行形の文では、文末に「そのとき」(then or at that time)が来ることが多いので、最後まで英文をよく読みましよう。

中2数学

土公 優企

◆今月は、「式の利用」を学習します。①式の値では、先に式を簡単にしてから代入を行います。②等式の変形では、方程式を解くことと同じ要領で、特定の文字について解くことを学習します。方程式と同じように、移項や両辺を係数で割って、式を変形しましよう。③整数の性質の説明では、「連続する3つの整数の和は3の倍数になる」ことなどを文字式を使って説明します。

◆まず、偶数、奇数、連続する整数、2桁の自然数などを文字式で表せるように覚えましよう。説明の書き方は形式が決まっています。何度も練習をして「理解」し、「定着」させましよう。面積・体積の利用では、円錐の体積などを文字式で表すことができます。面積や体積の公式の復習をすることが「理解」への第一歩です。

中2国語

窪田 瑞己

◆今月は、「小説文の場面」についてお話しします。小説文の心情を「理解」するためには、登場人物の心情を読み取ることに重要になります。そして、その手助けとなるのが、内容の場面分けです。

◆場面の分け方に決まりはありませんが、一般的に、時間・場所・人物に注目し、いづれかに変化があつたときに、場面分けをすることが多いです。場面分けをすると、その場面で起きたことを整理しやすくなり、話の流れや場面のつながりがわかりやすくなります。登場人物の心情は、周囲の状況の変化に影響を受けて変

中2理科

三井 英明

◆今月は、「化学変化を表す式と化合」を学習します。化学変化を表す式は、化学反応式といえます。例えば、水素と酸素の反応では、 $2H_2 + O_2 \rightarrow 2H_2O$ のように左辺に反応する物質を、右辺に反応してできた物質を元素記号を用いて表します。この時、左辺と右辺を結びつのは、イコール(=)ではなく矢印(→)になることに注意してください。中学校で学ぶ化学反応式は数が少ないので、確実に「定着」させましよう。

◆化合とは、2種類以上の物質が結びついて性質の異なる別の物質ができることです。鉄と硫黄の化合では、反応して硫化鉄ができます。反応式は $Fe + S \rightarrow FeS$ です。この反応は、加熱しないと起こりません。加熱前は、鉄の性質により磁石にくっつきませんが、加熱後は磁石につきます。このことから別の物質ができたことがわかります。

中2社会

仁木 睦枝

◆今月の地理は、「気候と自然災害」を学習します。日本のほとんどの地域は、温帯の温暖(温帯)湿潤気候ですが、日本の国土の約4分の3を占める山地、風向き、海流などの影響でさらに細かく分類されます。それぞれの気候の特徴をつかみ、気候に合う雨温図を正しく選べるようにならましよう。

◆歴史は、「江戸幕府の成立と対外政策」を学習します。江戸幕府は、日本に約260年もの平和の時代をもたらしました。その安定した社会の中で、人々は様々な技術や産業を発展させていきます。なぜそれが可能だったのでしょうか。その鍵が、幕府のしくみと対外政策にあります。「なぜ」と感じたことに興味をもって学習すると、勉強が楽しくなります。



中3英語

田中雅典

◆今月は、「受動態」を学習します。まずは他の文法単元と同様に、基本となる形を正確に覚えることから始めましょう。今回は、今まで出てこなかった動詞の過去分詞形という形が出てきます。すでに皆さんは動詞の過去形を学習しています。それが、それとしっかり差別化した上で、ペアで覚えていくことがおすすめです。

◆基本形が「理解」できたら、次は「定着」です。最も効果的な方法の一つが音読です。読み方が複雑な動詞の過去分詞形もあるのですが、まずは先生の発音をまねて読んでみるようにしましょう。読めるようになってから、次は書き取り練習です。不規則に変化する動詞がありますので、一つずつ正確に覚えてください。一緒に頑張ってください。

中3数学

信夫兼文

◆今月は、まず「因数分解」を学習します。因数分解とは、これまで学習してきた乗法公式を用いた式の展開の全く逆のことを言います。つまり、カッコのない式をカッコのついた式に直すのです。式の展開をよく練習してきた人には簡単なことです。また、余裕があったら因数分解した式を展開してみましよう。元の式に戻ればOKです。戻らなかつたらどこかに間違いがあるという事です。

◆次は「式の計算の利用」を学習します。これは、中2生で学習した「式による説明」と同じことを、乗法公式を用いて行います。《説明》だったものが少しだけパワーアップして《証明》に変わります。先生の説明を聴いて「理解」したら、繰り返し練習して「定着」させてください。

中3国語

郡司浩行

◆今月は、「説明文の指示語・接続語」についてお話しします。「説明文」とは文字通り、何かについて説明している文章のことです。何について説明しているのかを正確に読み取ることがポイントになります。その助けになつてくれるのが、「指示語」

や「接続語」です。

◆まず、「指示語」が指し示す内容を正しくとらえましょう。簡単な問題だと直前に書かれていることが多いですが、難しい問題ではだいたい前につらたり後ろにあたりするところもあります。そして、「接続語」は、その働きを正確に覚えることで、読解の助けになります。一つ一つの働きをもう一度確認し覚えておくように読みましょう。間違えた問いは解説を必ず読んで「理解」しましょう。その後の「定着」と「応用」は、問題を多くこなすことでできるようにになります。段階を踏んで確実にやってください。

中3理科

佐藤卓麻

◆今月は、「有性生殖と遺伝の規則性」を学習します。有性生殖とは、雄と雌の生殖細胞の核が合体(受精)し、新しい個体ができることでしたね。その雌雄(生物)がもつ形や性質の特徴を「形質」といいます。そして、その形質が子やそれ以後の世代に伝わることを「遺伝」といいます。

◆この遺伝には規則性があります。規則性には「優性の法則」や「分離の法則」などがあります。授業でそのパターンを学習していきます。初めは少し難しいと思うかもしれませんが、先生の話をよく聴き、書き方をまねしながら、まずは「理解」していきましよう。そして、繰り返しノートに書いて練習し、しっかりと「定着」させていきましよう。



中3社会

奥野修一

◆歴史を学ぶ目的は何でしょうか。過去の出来事を学ぶことにはどんな意味があるのでしょうか。目的の一つは、未来を決めるのに必要だということです。旅行先を決めるとき、過去を振り返らない人はいないでしょう。5年後、10年後、100年後の未来も同じです。遠くない過去に何があつたかを詳しく知つてこそ、よりよい判断ができるというわけです。

高校部

高校英語

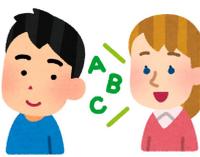
福岡正樹

◆現代日本の民主主義が、なぜのようになり、どうなったのか。それには冷戦が深く関わっています。歴史は壮大なひとつの物語ですから、当時の人々の気持ちを理解すると謎が解けていきます。すると、歴史の面白さもわかり、これからの世界がどうなるか予測でき、自分がどうすべきかの謎も解けるかもしれせん。頑張つて学習していきましよう。

◆高1生は、「時制」を学習します。中学校で「現在」「過去」「未来」と「時制」について学習していますが、高校では更に詳しく学ぶこととなります。例えば、「現在形」は「現在の習慣」や「現在の状態」を表すのに加え、「不変の真理」や「確定した未来」も表します。この用法は「現在形」が本来持っている「変わらない」「安定している」という意味に起因しているのです。「なぜそのような用法があるのか」「なぜそのような意味になるのか」ということを意識して学習していくと、高校英語への「理解」が深まります。

◆高2生は「句と節」を学習します。名詞、形容詞、副詞などの働きを持った語のまとまりで「主語+動詞」を含まないものを「句」、含むものを「節」といいます。長い英文を訳すには、その英文の構造を考えなければなりません。そのため「句や節」のまとまりを正確に見つけ出す必要があります。まずはそれぞれ「句と節」の種類や働きをしっかりと「理解」して、英文を読んでみましよう。見つけた「句と節」に印をつけておくとしやすくなります。

◆高3生は「英文法」の講座では、4月から「英文法」に加え、「共通テスト対策リスニング」も行います。「共通テスト」の「英語」の配点は、「リスニング」が100点、「リスニング」も100点です。「リ



スニング」の力は短期間で身に着くものではありません。この講座では、「リスニングの学習法」を指導すると同時に、隔週でリスニングテストを行い、リスニング力を育成していきます。

高校数学

廻谷紀行

◆高1生は、数学I「数と式」の「式の数・実数」を学習します。「数と式」では、多項式の足し算、引き算、掛け算、展開、因数分解について学びます。中学校で習ったものに加え、高校で新たにでてくる公式が多々あります。また、「実数」では、数についての概念・平方根・絶対値を学びます。この世に存在する実数というものについて、新しい用語がたくさん出てきます。いずれの単元も、今後の高校数学の上では根底となるとても重要な部分です。確かな「理解」と演習を通じての「定着」を図り、すべての計算が速く正確にできるようにしていきましょう。

◆高2生は、数学II「三角関数」を学習します。数学I「三角比」の発展的な単元なので、事前に三角比の内容を復習しておくことによいでしょう。ここでは今までの単元と比較してもかなり多くの公式や考え方を習います。まずは、それらを証明を含めて「理解」し、一つ一つ確実に覚えていってください。また、関数なのでグラフが登場します。その特徴である周期性などをきちんと「理解」し、方程式や不等式、最大最小の問題がスラスラ解けるようになるまで、演習を通じて「定着」させてください。

◆高3生で理系の人は、数学III「数列の極限」を学習します。ここでは、「この数列の値は、この先どうなっていくのか」という、やや抽象的なものを考えます。無限数列・無限級数についての性質や定理が数多く登場します。それぞれを正しく「理解」し、素早く極限が求められるように演習を重ねてください。



◆私の勉強方法は、教えてもらったことはすぐにメモして、その内容を頭に入れることです。丁寧にノートに書くことにはとられず、復習する際に確認できる最低限の内容を素早く多く書くことを心がけています。

中1 S・M

◆英語は、間違えた単語を他のノートに写し、覚えるまで書いています。数学は、できなかった問題を、数字を変えて解いています。国語は、教科書以外の本を読んで、様々な表現を覚えるようにしています。

中1 N・Y

◆私の勉強方法は、一度間違えた問題は繰り返し解くことです。何度も解くと頭の中に入りやすく、気づかないうちに覚えていることが多いです。また、タブレットを使った勉強にも積極的に取り組んでいます。

中1 O・Y

◆私の勉強方法は、教科書やノートを見て復習をした後で、問題集を繰り返し解くことです。できない問題や苦手な問題が完全になくなるまで繰り返し解くようにしています。

中1 K・R

◆僕は集中力が続かないため、気分が乗ったときに一気に勉強します。そして、次の日には必ずその内容を復習しています。そうすると、時間が経っても覚えていきます。

中1 T・R

◆私の勉強方法は、人に聞いたり教科書等を見直したりして、わからなかったものをそのままにしないことです。そうすると、次に同じような問題が出たときにはよりわかるようになっていて、文を読み取る力もついていっていると思います。

中2 N・Y

◆私は、家で勉強すると気が散ってしまうので、短い時間でも塾に行き勉強しています。塾だと緊張感があり、自宅でやるよりもはかどるのでオススメです。

中2 I・H

◆私の勉強方法は、ノートにテストで出そうな問題を書いて、それをできるようになるまで解くことです。問題を写すときに手を動かしているため、ただ解くよりも頭の中に定着して覚えやすいと思います。

中2 I・T

# 私の勉強方法

## 塾生のひろば

### 尾久校

◆私は、決まった日の決まった時間に集中して勉強しています。例えば、塾の宿題は日曜日に、学校の宿題は、出された日の19:30にやっています。そうすることにより、遊ぶ時間とのメリハリをつけています。

小5 K・S

◆私は、時間のあるときにできなかった問題を解いたり、単語を覚えたりしています。宿題をやるとき以外でも、時間があるときに少しでもやっておくと、テスト本番で迷う問題が少なくなります。

小6 N・R

◆私の勉強は、頭の中だけで考えて手を動かさないことがほとんどでした。しかし、このままだとミスが増える一方なので、計算や漢字を書くようになりました。頭の中で考えるだけではきちんと覚えることはできないので、手を動かしたほうがよいと思います。

小6 Y・Y

◆私は、漢字を間違えてしまうことが多いです。そこで、20問くらいのテストを自作して、15問以上正解できなかった場合は、間違えた漢字を覚えるまで練習することになっています。

小6 T・S

◆どの教科でも、間違えたところやできなかったところは、わかるまで、解けるまで、何度も繰り返しやって理解できるようにする。それが私の勉強方法です。

小6 F・Y

◆英語や算数は、間違えたらわかるまであきらめずに最後までやるようにしています。これからもこの調子で頑張りたいと思っています。

小6 N・K

◆塾の宿題は、塾の授業のあとで残ってやっています。家だとゲームをしてしまうからです。中学生になったら、勉強はすべて塾でやろうと思っています。

小6 Y・T

尾久校では、自宅で勉強することがなかなかできない塾生の皆さんが多いです。そのため、保護者のご協力のもと、塾で自習をしてもらっています。いずれは本当の意味の「自己学習」ができるように、可能な限りバックアップしていきます。

尾久校校長 佐々木 弘幸

4月日程表			
1	火	春期講習④	①
2	水	春期講習⑤	②
3	木	春期講習⑥	③
4	金	春期講習⑦	④
5	土	開倫模試(北関東 全塾生) 小学部・高校部新学期スタート(東京) 栃木放送開倫塾の時間	
6	日		
7	月	小学部・高校部新学期スタート(北関東)	
8	火		
9	水		
10	木		
11	金		
12	土	栃木放送開倫塾の時間	
13	日		
14	月		
15	火		
16	水		
17	木		
18	金		
19	土	栃木放送開倫塾の時間	
20	日		
21	月		
22	火		
23	水		
24	木		
25	金		
26	土	栃木放送開倫塾の時間	
27	日	北辰テスト(中3)①	
28	月		
29	火	昭和の日	
30	水		

※ 2月28日現在の予定です。



学力の向上を目指して…

## 私の勉強方法 No. 196

東京朝鮮第四初中級学校(尾久校) 2年  
S・U

### 1. 勉強する上で大事なこと

私が勉強するときに大事にしているのは、暗記の方法とノートの内容をきちんと理解することです。

暗記の方法は二つあります。一つ目は、音読した上で答えを隠し、それが言えるようになるまで繰り返し返して暗記することです。二つ目は、テキストなどの問題をノートに写してから答えをオレンジ色のボールペンで記入し、それを赤シートで隠して自分で答えが言えるかチェックすることです。そうすると、手を動かしたときとチェックするときの2回記憶することができるので一石二鳥なのです。私にはこの二つの暗記法が合っていると思います。

### 2. ノートの内容を大切に

ノートの内容をきちんと理解すべき科目は、主に国語と数学です。国語は、小説や詩など作者の感情的理解を、一旦自分がノートに書いたものから判断していきます。一度自分で目を通し、さらに手を使って書き写しているため、自然と気持ちが変わるようになります。数学は、解法や公式を書き写すことで、その内容がより頭に入りやすくなっていると思います。



### 3. 赤シートの有効活用

赤シートを使った暗記は、理科や社会、英語に有効です。定期テスト前は覚えることが多いので、すべてを書くには時間がかかり、それを繰り返す時間を確保するのが難しいです。そのため、書く回数を減らすしかありませんが、何度も繰り返し確認する作業は必要です。そこで、赤シートでの暗記が不可欠なのです。

私の勉強方法とは、結局、自分専用のノート作りであるのかもしれませんが。

-STUDY-



「開倫塾ニュース」2025年4月1日号

編集者＝開倫塾企画・研修部

発行所＝開倫塾

(栃木県足利市堀込町145 TEL0284-72-5945)

発行責任者＝林 明夫

CRT 栃木放送「開倫塾の時間」・ラジオ栃木放送(1530kHz、1062kHz、864kHz <http://www.crt-radio.co.jp/>) 毎週土曜日午前9時15分～25分。塾長林明夫が、塾生だけでなく社会人も含めて一生涯活用できる「効果の上がる勉強方法とは何か」をテーマに、39年間語り続けている世界に1つしかないラジオ番組です。